

令和7年度健康保険組合収支決算と事業報告が、8月5日に開催された組合会で承認されましたのでお知らせいたします。

（令和7年度決算）～経常収支差引額1億5,200万円の赤字～（収支差引額6,200万円の残金）

収入については、賞与による保険料は減少したものの、賃上げや標準報酬月額が高い中途社員の採用の影響により、最終的な保険料収入は前年に比べ1,100万円（予算に対しては1,470万円）の増収となりました。経常外収入で、高額医療費が発生した場合に交付される財政調整事業交付金が5,100万円交付されましたが、それだけ高額医療該当者も多く、支出面ではマイナス要因となっています。その結果として、1億9,470万円を予算計上していた繰入金については1億円で済むこととなりました。

支出については、事務費が前年より1,600万円減となりましたが、これは前年度一時的に職員が1名増員になっていたためで、令和7年度は例年の人数に戻っています。保険給付費（医療費）は、前年対比で療養給付費や高額療養費が増えたことで3,100万円増の8億4,300万円となりました。納付金は、前期高齢者納付金の支出が8,100万円減ったことが大きく影響し、前年実績に対し4,900万円の支出減となりました。保健事業費は、歯科健診の実施や人間ドックの受診者数が増加した影響で、前年実績よりも若干増加し7,360万円の支出となりました。

以上により、経常収支差引額は1億5,200万円の赤字ではあるものの、経常外収入（補助金や交付金、繰入金等）受入等により、収支差引額では6,200万円の余剰となりました。なお、別途積立金から繰り入れた1億円を差し引くと、実質的には3,800万円の赤字となりました。

令和7年度決算残金処分後の別途積立金額は8億4,460万円となっています。

令和7年度 決算の概要

（一般勘定） 収 入

科目	決算額（千円）
保険料	1,678,742
国庫負担金収入・他	330
調整保険料収入	23,611
繰入金	100,000
国庫補助金収入	63,926
出産育児交付金	442
財政調整事業交付金	51,328
雑収入	11,249
補助金等追加収入	0
収入合計	1,929,628
経常収入合計	1,691,510

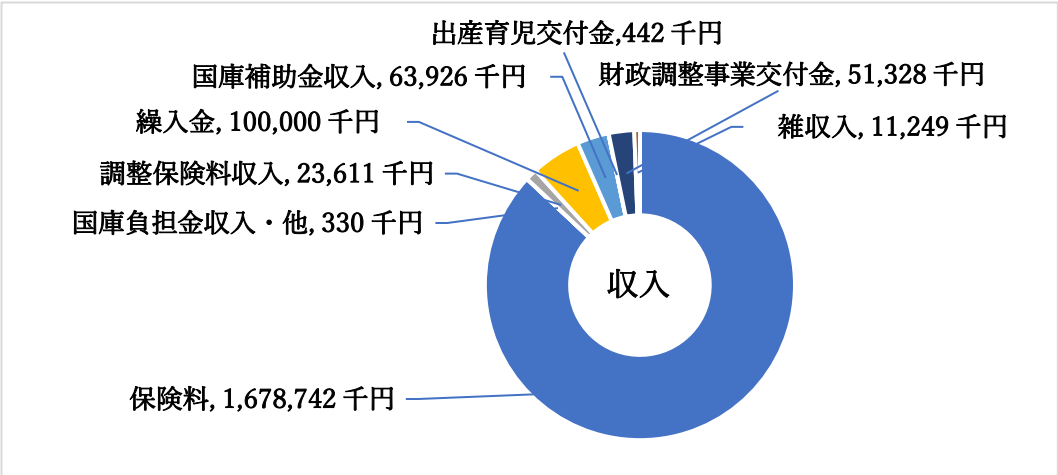
経常収支差引額	-152,470
---------	----------

（一般勘定） 支 出

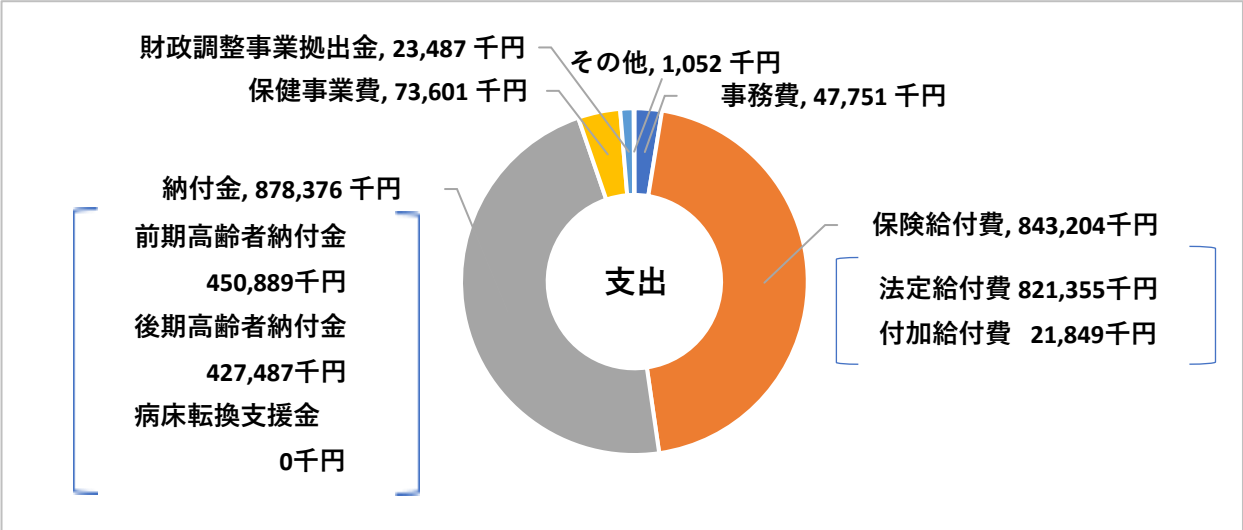
科目	決算額（千円）
事務費	47,751
保険給付費	843,204
法定給付費	821,355
付加給付費	21,849
納付金	878,376
前期高齢者納付金	450,889
後期高齢者納付金	427,487
病床転換支援金	0
保健事業費	73,601
財政調整事業拠出金	23,487
その他	1,052
支出合計	1,867,471
経常支出合計	1,843,980

介護勘定については、令和 7 年度は前年度からの繰越金を含めた収入合計が 2 億 6,580 万円で、介護納付金との収支差引額は 3,770 万円となり、準備金保有率も確保することができました。

一般勘定（収入）



一般勘定（支出）



～お知らせ～ マイナンバーカード・電子証明書の有効期限をご確認ください

マイナ保険証として利用しているマイナンバーカードは、「電子証明書」および「カード本体」に有効期限があります。電子証明書やカードの有効期限が切れると、マイナ保険証が利用できなくなります。有効期限が近づくと、市区町村からご自宅に「更新手続きのご案内（有効期限通知書）」が送付されますので、通知が届いた際にはお早めに更新手続きをお願いいたします。

●「[マイナンバーカード 更新の手続きのご案内](#)」（デジタル庁）

最近、電子証明書やマイナンバーカードの有効期限切れにより、医療機関や薬局でマイナ保険証をご利用いただけなくなる事例が発生しています。

当組合では、資格確認をスムーズに行っていただくため、マイナ保険証の継続利用を推奨しています。更新案内が届きましたら、お早めに更新手続きをお願いいたします。

